

講演会

原発事故と健康被害 無視され続けてきた がん以外の健康被害

元放射線医学総合研究所主任研究官・医学博士
元福島原発事故調査委員会(国会事故調)委員

崎山比早子氏

私たちが身を守るために必要なことは何か。健康な生活を送るために、どのような社会が望ましいのか。

医学的知識を踏まえた本講演は、医療関係者のみならず、一般の市民の方々の不安や疑問に答えてくれるものと思います。

お誘い合わせの上、お越しください。



プロフィール 千葉大学医学部を卒業し、同大学院医学研究科を修了、医学博士。マサチューセッツ工科大学研究員、放射線医学総合研究所主任研究官などを経験し、1999年より高木学校のメンバーとなる。チェルノブイリ事故後の25年を見ると、心臓血管系疾患、若年性の老化、先天異常、脳神経疾患、内分泌疾患、免疫疾患等々、がん以外の健康被害が過小評価されていることに問題を提起している。2011年12月に発足した福島原発事故調査委員会に選任され、福島第一原発事故の経緯や原因の究明についての調査・提言を行った。

2013 年6月9日(日)
14:00~15:30

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 講堂

土浦市下高津 2-7-14 大駐車場に面した平屋建ての建物
当日連絡先 090-6718-7755

参加費：一般 500 円 学生無料

駐車料金：100 円



主催 ニコエコデイコ <http://nicoecodayco.blog62fc2.com> Eメール nicoecodayco@yahoo.co.jp
平和(ニコニコ)と環境(エコ)、今、真剣に考えてみませんか

【事務局】〒300-0045 土浦市文京町 1-50 富士火災ビル 3F 茨城県保険医協会内「核戦争を防止し平和を求める茨城医療人の会」
TEL029-823-7930 FAX029-822-1341

